

雇用と賃金を考える

—労働市場とEBPM（証拠に基づく政策形成）—

格差や貧困が各国で問題となる中で、我が国でも、その対策の一つとして、最低賃金の引上げが注目されています。国立国会図書館と東京大学大学院経済学研究科附属政策評価研究教育センターは、米国の著名な労働経済学者であるデイヴィッド・ニューマーク氏をお招きして、最低賃金の雇用や所得、そして広範な分野への影響をテーマとする国際政策セミナーを開催します。

日本の専門家を交えたパネルディスカッションでは、「証拠に基づく政策形成(EBPM)」の観点を含めて、労働市場や労働政策の今後について議論します。

○ 基調講演

デイヴィッド・ニューマーク氏

(Professor David Neumark)



カリフォルニア大学アーバイン校経済学部教授
ESSPRI（経済的自立支援政策研究所）
ディレクター

専門は
労働経済学、計量経済学等

○ 報告者・討論者

川口 大司

(東京大学大学院経済学研究科 教授・
東京大学大学院経済学研究科附属政策評価研究教育センター (CREPE) 長)

大石 亜希子 氏

(千葉大学大学院社会科学研究院 教授)

○ コーディネーター

岩本 康志

(国立国会図書館 専門調査員・
経済産業調査室 主任)

日時 令和元年 **11月15日(金)** 14:00~17:00

場所 国立国会図書館 **新館講堂** (千代田区永田町 1-10-1)

- 入場無料
- 定員300名 (申込先着順)
- 日英同時通訳あり

お申込方法は裏面をご覧ください

① FAXでのお申込み

ふりがな：

お名前：

ご連絡先（お電話）：

お名前、ご連絡先をご記入の上、FAXでお送りください。

※お申込み完了後に確認のご連絡を差し上げます。

② インターネットでのお申込み

国立国会図書館ホームページの申込みフォームからお申し込みください。

国立国会図書館ホームページ> イベント・展示会情報> イベント一覧

<https://www.ndl.go.jp/jp/event/events/ips2019.html>

※お申込み完了後、ご入力いただいた電子メールアドレス宛てに確認のご連絡（自動返信）をお送りします。

申込締切：令和元年11月13日(水)

* アクセス

東京都千代田区永田町1-10-1
国立国会図書館（東京本館）新館講堂
有楽町線永田町駅②番出口から徒歩約5分
丸ノ内線国会議事堂前駅①番出口から徒歩約12分

* お問い合わせ

国立国会図書館 調査及び立法考査局
調査企画課 連携協力室
(国際政策セミナー担当)

Email: ml-ipseminar@ndl.go.jp
TEL: 03-3581-2331 (代表)
FAX: 03-3581-2603

